# コーディング仕様

# コンテンツ幅

メインビジュアルが1000px、中のコンテンツが800pxです。

# **INDEX**

グレー背景にして枠線を引きます。

# 画像

2列の横並びに配置します。

### **DETAIL**

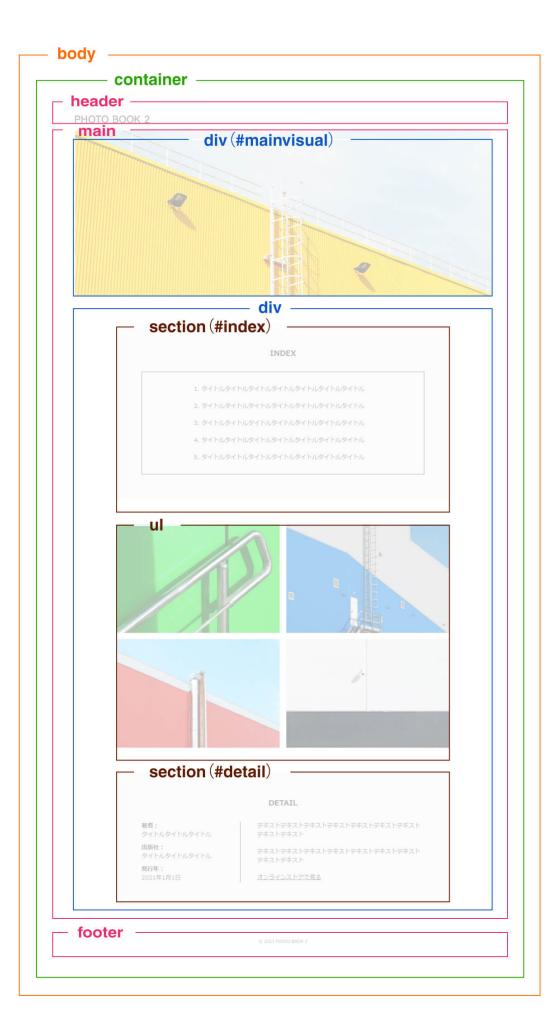
出版情報とテキストを横並びに配置します。 間に罫線を引きます。

## レスポンシブ

ブレークポイントは1024pxです。 画像エリアの4枚の画像は1列で縦に並べます。 DETAILは出版情報とテキストを縦に並べて、間に罫線を引きます。

# ヒント

# 全体のレイアウト構成



#### 解説!

レイアウト構成は下記の通りです。

#### header

ロゴを囲みます。

#### main

コンテンツのメインエリア全体を囲みます。

#### div (#mainvisual)

メインビジュアルのエリアを囲みます。

#### section (#index)

Indexコンテンツのエリアを囲みます。タイトルを含む一つのまとまったコンテンツなのでsectionタグを使います。

#### 画像エリア

ul、liタグで画像エリアを囲みます。

#### section (#detail)

Detailコンテンツのエリアを囲みます。タイトルを含む一つのまとまったコンテンツなのでsectionタグを使います。

#### footer

コンテンツ下のfooter部分を囲みます。

# 各パーツのレイアウト構成

#### header



### コーディングのヒント!

ヘッダー全体をheaderタグで囲みます。

ロゴをh1タグで記述します。

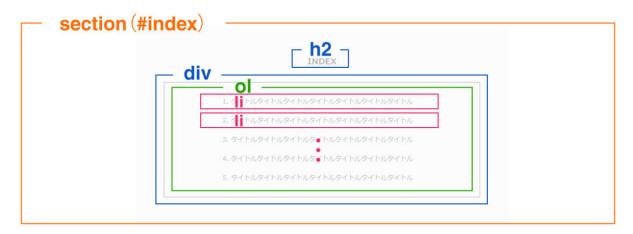
# div (#mainvisual)



### コーディングのヒント!

メインビジュアル全体をdivタグで囲み、マージンの設定を行います。

### section (#index)



### コーディングのヒント!

エリア全体をsectionタグで囲み、背景をグレーに設定します。

#### タイトル

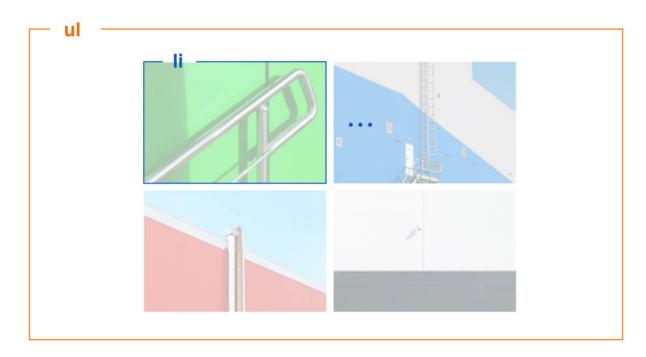
h2タグで記述します。

#### Indexリスト

全体をdivタグで囲み、枠線を引きます。

番号付きのリスト、ol、liタグを使用して目次をコーディングします。 ちなみに、順序性のない箇条書きの場合は、ul、liタグを使用します。

# 画像エリア



### コーディングのヒント!

ul、liタグで記述し、Flexboxで横並びに配置します。

画像が2列になるよう、li夕グにwidthを設定するのとflexboxに折り返し設定するのを忘れずに行いましょう。

# section (#detail)



## コーディングのヒント!

エリア全体をsectionタグで囲み、背景をグレーに設定します。

### タイトル

h2タグで記述します。

#### 出版情報とテキストエリア

全体をdivタグで囲み、Flexboxで横並びに配置します。

### 著者、出版社、発行年

dl、dt、ddタグで記述します。

#### footer

footer	
lootoi	_ n
	© 2921 PHOTO BOOK 2

### コーディングのヒント!

フッター全体をfooterタグで囲みます。 コピーライトをpタグで記述します。